

地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例

①市区町村名	朝日町
②人口（※1）	7,786人 ()
③高齢化率（※1） （65歳以上、75歳以上それぞれについて記載）	65歳以上：35.7% () 75歳以上：22.5%
④取組の概要	二次予防事業（運動機能向上）「ぴんしゃん教室」終了者へ、翌年度一次予防事業「ぴんしゃん教室卒業生講座」を実施している。
⑤取組の特徴	二次予防事業の運動機能向上教室は、終了後の運動の継続が困難であり、毎年二次予防事業対象となる方が多い現状にあるため、次年度に卒業生講座を開催し、運動の継続支援を実施している。その後は、地区公民館単位に（3地区毎）実施している「骨々サロン」へ参加していただき、運動継続の支援を実施する。
⑥開始年度	平成19年度
⑦取組のこれまでの経緯	介護老人福祉施設へ委託し二次予防事業（運動機能向上）を実施。参加者には好評であり、教室の継続参加希望の声が多かった。又、個別では運動の継続が困難で、二次予防事業を終了された方が次年度の二次予防事業対象となる現状にある。 自主的に運動を継続できるようグループ単位の活動を勧めるも、継続が困難であり、一次予防事業を活用し支援を実施している。
⑧主な利用者と人数	平成23年度ぴんしゃん教室終了者 平成24年度 参加者19人
⑨取組の実施主体及び関連する団体・組織	朝日町地域包括支援センター 委託先：介護老人福祉施設
⑩市区町村の関与（支援等）（※2）	一般財源から介護保険地域支援事業介護予防事業へ 平成24年度（12.5%）37,500円
⑪国・都道府県の関与（支援等）（※3）	地域支援事業交付金、介護予防事業 国（25%）75,000円 県（12.5%）37,500円
⑫取組の課題	教室終了後に自分で体操等を実施し体力筋力を維持することが難しい事もあり、一次予防事業への参加に加えて、身近な場所で友人等と楽しみながら運動を継続できるよう支援策を検討する必要がある。
⑬今後の取組予定	対象者と情報交換の場を設け、検討を実施。
⑭その他	
⑮担当部署及び連絡先	健康福祉課 地域包括支援センター 電話 0237-67-2156

※1 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を（ ）内に記載してください。

※2 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。

※3 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。